

第三節 我々の任務を如何に

して果すか—活動方針—

一 一般原則

一、我々は、大衆闘争主義に立脚して、幹部まかせや、議員まかせの運動方針に反対する。何となれば幹部まかせ、議員まかせの運動は必然に妥協、協調主義に陥り、大衆の眞の意思を蹂躪し、大衆を戰闘的に訓練することを不可能ならしめるからである。

二、我々の展開すべき諸闘争は互に相關連してゐる。例へば戦争反対と青年組織、或は個々の具體的闘争と組合の強化擴大、青年組織、戦線の統一、等の如く、甲の運動が乙の運動の動因であり或は結果であり、丙の運動の過程に丁の運動が進められるといふ具合であらねばならぬ。

三、我々の闘争を個々別々のものとして理解し、取上げることが不十分で、常に全體的な立場から闘争が行はれ、幾多の任務がその闘争の過程に於て相關連し相交錯して遂行せられねばならぬものであることを、理解しなければならぬ。

に經濟闘争（個々の資本家地主に對する闘争）であつたものも、直ぐ引き續いて政治闘争（政治權力に對する闘争）に發展せざるを得ず、その限界はハッキリしないのが當然である。それを無理に觀念上區別立てして、他の管轄には手を出してはならぬといふ風な態度は全然あやまりである。即ち政黨はもとより政治闘争の機關であるが、その意味は「政黨は大衆の日常經濟的利害のために闘ふものではない」といふ意味ではなくて、「政黨は常にあらゆる大衆の利害の爲めに闘ひ、それ一定の政治的方針に基いて政治的に指導する機關である」といふ意味である。従つて黨は實質上大衆のあらゆる日常利害の爲め常に先頭に立つて戦ふべきである。だが、黨の闘争を有効に展開せしめんが爲めには、黨はより大衆的な組合を通じて戦ふべきである。我々はその場合の情勢に応じて形式上は或は組合を前面に押し出して黨は之を支持應援し、或は（殊に組合のない場合には）逆に黨が前面に立つて戦ひ組合は之を支持應援し、或はまた、兩者共同で闘ふといふが如く、最も便宜な、最も有効な闘争形式を自由に大膽にとらねばならぬ。

三、此の場合注意すべき事は、黨員は凡て組合員であるべきであるから、（七）組合の擴大強化——参照）その問題に對する表面上の闘争主體が黨であるにせよ、組合であるにせよ、黨員は常に先頭に立つて闘争しなければならぬといふことで

一 日常利益の擁護と伸張

一、我々は被壓迫民衆の日常の利益の糾奪——例へば積蓄貨銀値下げ、労働時間の延長、立毛差押、立入禁止、家賃値上げ、強制立退き、重税の賦課、等々の問題に對抗して常に積極的に闘ひ、その日常利益を擁護し、或は労働者、農民、無産市民等の積極的な要求——例へば貨銀値上げ、最低賃金の制定、労働時間の短縮、小作料の減額、家賃の値下げ、悪税の撤廃、電燈料の値下げ等々の要求の爲めに積極的に闘ひその日常の利益を伸張しなければならぬ。

二、會て我々は、斯く／＼の闘争は組合の任務で、政黨は手を出してはならず、精々その組合の闘争を支持應援するに止まるべきであり、斯く／＼の闘争は政黨の任務であり、組合は之れを支持應援すべきである、といふが如く政黨と組合との任務を闘争題目によつて判然と區別せんとした。即ち所謂「混合型の脱却」といふのがこれである。

これは大變な間違ひである。かゝる規定の結果は必然に組合を經濟主義に押し込め、政黨を小ブル的な運動に浮き上らせる。勿論政黨は政治闘争の機關であり、組合は經濟闘争の機關ではあるが、もと／＼政治は經濟の集中的表現であつて、經濟を離れて政治はあり得ないのであるから、始め明か

ある。彼が組合員として闘ふのは、取りも直さず黨員として、の彼の任務を遂行しつゝあることであるのだ。

四、わが黨は勿論、日常の利害問題について常に率先して最も勇敢に闘はねばならぬが、いつでも我が黨だけで戦はうとするのでなく、常に他の未組織大衆、他の労働組合、農民組合等々或は他黨の大衆と共に共同して戦ふべきである。

（四）未組織大衆の組織化、（六）戦線の統一——共同闘争——参照）そして、その際黨は、或る一定の闘争題目の爲めの闘争組織を組織せんことを提唱し（必ずしも我が黨が形式上眞先の提唱者になる必要はない）例へば薩首反對従業員大會、或は賃銀値下反對工場代表者會議、或は電燈料値下同盟等々を組織し、その中で最も勇敢に戦ふべきである。かゝる方針の下に展開する一闘争を通じてのみ、未組織の組織化、非階級的裏切幹部の暴露、戦線の統一は可能である。

從來「可及的に他黨大衆や未組織を参加せしめ」といふ事は云はれたがらも「わが黨はかゝる闘争をやるんだ。さあ皆んな入つて来い」といふ調子であつた。これでは駄目だ。

五、右の如き闘争は「何々の爲めの」従業員大會、工場代表者會議、農民大會、農民代表者會議、民衆大會、労働會議無産團體會議といふが如き形がとられ、演説會、ストライキ、示威運動にもつて行かるべきである。